



校訓：自主独往の精神

頼ることなく、
自分の意志と努力で
行動に責任を持ち、
常に理想に向かって
たくましく歩む。

NUMAZU CHUOH

**One for All,
All for One.**

一人はみんなのために、みんなは1つの目標(進路決定)のために～

発行日：2018.10.01(MON)

「4000安打には、僕の場合、8000回以上悔しい思いをしている。その悔しさと常に、向き合ってきた事実は誇れると思いますね」

(日米通算4000安打を達成 イチロー選手会見/プロ野球選手)

何かを達成したとき、周りの人々はその成果に目を向けるかもしれませんが、それを達成した本人は、その成功の裏にある失敗と何度も向き合ってきたのです。誰でも最初から成功するわけではなく、何度も何度も失敗を繰り返して、そのたびに悔しい思いをしながら、それでも自分の失敗としっかり向き合っ、次へとチャンスを繋げているのです。残りの高校生活においても、いつか花咲くことを信じて、目標に向かって粘り強く頑張っしてほしいと思います。

38HR 担任 井口

今月の主な予定

- 10月2日(火) 試験1週間前
試験日程・試験範囲発表
- 10月5日(金)
5限 集会・身だしなみ点検
6限 自主独往(プログラミング講座・解説編)
- 10月9日(火)～10月11日(木)
中間試験
- 10月9日(火) 冬服完全移行

コース別学習

10月は各コース別に学習する機会があります。医療・福祉コースでは「保育体験」を、工芸デザインコースでは「卒業作品展」に向けての制作が大詰めを迎えています。情報ビジネスコースでは、沼津情報ビジネス専門学校へ行き「プログラミング講座」を行い、生活文化コースでは、外部講師を招いて「女性マナー講座」を受講します。各々、社会を知るステップにしていきたいでしょう。

模試・検定

- 10月5日(金) 英語検定一次
- 10月19日(金) 漢字検定
- 10月13日(土)・14日(日)
3年ベネッセ10月模試
- 10月28日(日)
東京アカデミー模試③

面接対策



面接試験に向けて練習が行われています。受験会場で他校の生徒と肩を並べ、面接室で面接官と対峙したとき、かなりの緊張が強られるのは止むを得ないことです。そのためには普段の学校生活も緊張感をもって過ごすことが最善です。もちろん、「志望理由」「自己アピール」の応答の仕方を考えておくのは必要不可欠なことです。「自分が志望する分野に関すること」「高校生活で力を入れたこと」「好きな本」「好きな言葉」「最近のニュース」なども周到に用意しておきましょう。

また、「普段の学校生活が面接に表れる」ので、ただ、受験にばかり目を奪われるのではなく、普段の挨拶、言葉遣い、授業の受け方などを見直しましょう。

自動車学校入校について

<開始時期>

10月11日(木) 2学期中間試験最終日より入校を認めていますので、御家庭でご相談下さい。但し、学業が第一ですので、赤点や素行不良、納付金滞納がある場合は、中止になりますことをご承知下さい。

<自動車学校について>

本校での指定はしません。但し、合宿での取得は認めていません。

<入校条件>

就職希望者は、未決定であっても学校の許可を得た場合入校を認めています。進路希望者は、進路が決定し、必要な手続きが終了した後、学校の許可を得た場合入校を認めています。

<入校の手順>

「進路道標P.59 自動車学校入校願」を担当の先生へ提出してください。(進路道標P.57 に記載)

就

職試験が終了し、内定をもらった生徒は、卒業までにしなければならぬことを確認しましょう。例えば、自動車学校入校計画を立てましょう。またお世話になった中学校の先生に報告をすることや、手紙を書くことなどもいいかもしれません。

合否は思い通りにならないこともあります。まだ未決定の生徒は、これから2次募集をする企業もありますし、11月にはJOB FAIRもありますので、それに向けてしっかり準備をしていきましょう。

進

学では、AO入試のエントリーやそれぞれの志望校の出願もスタートしました。苦勞して書いたエントリーシート・志望理由書が送られ、間もなく本番を迎える生徒も多いようです。一方で、AOの事前課題や小論文など四苦八苦している姿も見られます。

10月はいよいよ推薦入試が始まります。それに向けて放課後には面接練習が行われています。これまでの努力が結実するときです。最善を尽くせるように練習を重ねましょう。ただ受験生は時として必要以上にナイーブになってしまうこともあります。そういうときこそ、しっかりと準備をしましょう。周到な対策は自身を落ち着かせてくれるでしょう。それ以上に、普段の学校生活や授業態度がきちんとしている人は、自信を持って臨んで下さい。これまで積み上げてやってきたことが、きっと実を結ぶでしょう。結果を恐れるよりも、人事を尽くして天命を待ちましょう。

